**「いのち」ってなんだろう？**

「いのち」っていうのは 「いきている」ということ。

「いのち」がないと あそぶことも たべることも ねることもできません。

「いのちは どうやって うまれてくるの？」

「いのちは どうして おわるの？」

「わたしたちのいのちは どこからきたの？」

　これから そんなおはなしをしますね。

**「いのち」は どうやって うまれてくるの？**

いのちのもとは、おとうさんとおかあさんのからだのなかで つくられます。

たった１つのおとうさんの いのちのもとと

たった１つのおかあさんの いのちのもとが くっつくと

いのちが うまれます。

　　でも それは かんたんなことではありません。

　　よぞらのたくさんのほしのなかから たった１つのいのちしか うまれないくらい

すごいことなのです。

　　だから、あなたのいのちは とってもとっても たいせつないのちなんですね。

　　おかあさんのおなかのなかで いのちがうまれても すぐにあかちゃんにはなれません。

　　おかあさんのおなかのなかで １０かげつくらい

だいじにだいじにされないと あかちゃんにはなれないのです。

　　あなたも そうやってだいじにされたから いまここに いきているんですね。

　　あなたのいのちも まわりのひとのいのちも そうやってうまれた たいせつないのち。

**「いのち」は どうして おわるの？**

わたしたちのいのちには おわりがあります。

しんでしまったときが いのちのおわりです。

しんでしまったひととは もうあっておはなしすることはできません。

いのちのおわりは いろいろです。

１００さいまでいきるひともいれば、０さいでしんでしまうひともいます。

こうつうじこや さいがい、びょうきなどでしんでしまうこともあります。

しんでしまっても まわりのひとのこころのなかで

おもいでとして のこります。

でも、しんでしまうと そのひとも まわりのひともかなしくなります。

みんなが いのちのおわりまで しあわせにいきられるように

たいせつないのちを まもっていきたいですね。

**わたしたちの「いのち」は どこからきたの？**

あなたのいのちは あなたのおかあさんとおとうさんの いのちのもとから

うまれました。

　　あなたのおかあさんとおとうさんのいのちは

おかあさんのおかあさん（おばあさん）・おとうさん（おじいさん）、

おとうさんのおかあさん（おばあさん）・おとうさん（おじいさん）の

いのちのもとからうまれました。

　　おばあさんとおじいさんのいのちは、

　　　　ひいおばあさんとひいおじいさんの いのちのもとから うまれました。

　　そうやって、いのちは なんぜんねん・なんまんねんと つながっているのです。

　　あなたがおおきくなって、からだのなかに いのちのもとができたとき、

つぎのいのちに つながっていくかもしれないんですね。

　　だから、あなたのいのちも まわりのひとのいのちも とってもたいせつ。

　　でも、あなたが けっこんするか、こどもがほしいとおもうかは、

あなたがきめていいことです。

　　いのちをつないだら、こんどは あなたがそのいのちを

たいせつにそだてなくてはいけないんですね。

**わたしたちの「いのち」のこと、すこしわかりましたか？**

**これからも、みんなではなしあってみてくださいね。**